

高等学校		令和7年度（2学年用）教科		外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ（普通科外国語コース）
教科： 外国語		科 目： 英語コミュニケーションⅡ（普通科外国語コース）		単位数： 4 単位		
対象学年組：第 2 学年 G 組～ H 組		普通科外国語コース				
教科担当者：（G組：植田）		（H組：植田）				
使用教科書：（BLUE MARBLE English Communication Ⅱ 数研出版）						
教科 外国語		の目標：				
【知識及び技能】		外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。				
【思考力、判断力、表現力等】		コミュニケーションを行う目的・場面・状況などに応じて、日常的话题や社会的話題について外国語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。				
【学びに向かう力、人間性等】		外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
科目 英語コミュニケーションⅡ（普通科外国語コース）		の目標：				

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の4技能5領域について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けることができる。 ・外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解することができる。	・場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりすることができる。	・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しつつ、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用し、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
	Lesson 1 Leadership in Modern Times （社会・人生） 【知識及び技能】 ・デジタル時代における友達付き合いについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○指導項目：現代社会において要求されるリーダーシップについて ・倒置構文・強調構文・強調表現・無生物主語構文 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 1 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○		○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、現代社会におけるリーダーシップについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教科書本文に書かれた英文の理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	9
	Lesson 2 The diversity of Traditional Houses （地理・文化） 【知識及び技能】 ・各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を自分の言葉で再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：世界の伝統家屋の特徴と家屋が現在果たす役割について ・受動態・未来完了時勢 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 1 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・関連したテーマについて、学習した機能表現を用いて、自分の意見を話したり書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9

1 学期	定期考査	・「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	・筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1
	Lesson 3 Improving Society with Avater Robots （福祉・科学） 【知識及び技能】 ・分身ロボットを生み出した男性について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：現代社会における「孤独」を解消するために、一人の男性が生み出した「分身ロボット」について ・進行形受動態・助動詞＋完了形 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 2 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○		○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、分身ロボットを生み出した男性について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容の概要を捉えるために、キーワードを書きとっている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアやグループで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9
	Lesson 4 Approaches to Food Waste （環境・社会） 【知識及び技能】 ・各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：現代社会におけるフードロスの現状と私たちが実践できる身近な取り組みを考える ・完了不定詞・分詞構文 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 3 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・写真やグラフを見て、内容の描写や状況の推測について表現している。 ・本文に関連したテーマについて、学習した機能表現を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容の概要を捉えるために、キーワードを書きとっている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査	・「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	・筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1

2学期	Lesson 5 Animals as Indispensable Partners (動物・福祉) 【知識及び技能】 ・コンパニオンアニマルについて、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：私たちのより良い暮らしと現代社会をサポートしてくれる動物たちについて ・分詞構文・付帯状況 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 4 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、コンパニオンアニマルと動物たちが果たす役割について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつながり表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10
	Lesson 6 An Irish Poet on a mission (言語・文学) 【知識及び技能】 ・各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：翻訳を通して日本文学の美しさを世界に広めるアイルランド出身の詩人について ・複合関係詞・動名詞 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 4 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○		○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつながり表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・関連したテーマについて、学習した機能表現を用いて、自分の意見を話したり書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	・筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1

791	Lesson 7 Be Free from Gender bias (社会・人権) 【知識及び技能】 ・身近にひそむ男性・女性への偏見と偏見をなくそうとする取り組みに関して、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現することができる。	○指導項目：身近にひそむ男性・女性への偏見とそれをなくそうとする取り組みについて ・動名詞・比較 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 5 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、教科書本文に書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10
	Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugees 【知識及び技能】 ・緒方貞子氏の信念について、各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	○指導項目：難民保護に尽力した「小さな巨人」と称される、緒方貞子氏の信念について ・提案要求の動詞＋that節 ・It is 形容詞＋that節 ○使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 2 Unit 6 ・速読英単語（必修編） ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・オンライン英会話 ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○		○	【知識・技能】 ・緒方貞子氏の信念に関する英文を読み、聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・世界の難民に関する会話ややり取りを聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・難民の問題について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・緒方貞子氏の信念について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1

